

嘉麻市社協だより

えがお

No.167

発行日:2021.8.1

いつ、どこで発生するかわからない大雨災害に備えて
～災害ボランティア養成講座を開講～



模擬家屋で養生シート貼りを体験

住宅模型で構造を学ぶ受講生のみなさん

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6

TEL 0948-43-3511 FAX 0948-43-3450

<http://kama.syakyo.com>

✉ info@kama.syakyo.com

 <https://www.facebook.com/kama.swc>

生理の貧困を生み出す経済的困窮の広がり

動き出した「かま男女共同参画推進ネットワーク」

男女共同参画推進ネットワークには、3つの団体会員（自治労嘉麻市職員労働組合、嘉穂地域女性の会、嘉麻市の男女共同参画を進める会）と個人会員を合わせて、400名以上が在籍しています。今回、代表の大塚裕子^{おおつか ゆうこ}さんに話を聞きました。

生理用品の入手に5人に1人の学生が苦労しているとの報道がされて以降、この問題は大きく取り上げられるようになり、国や地方自治体においても様々な取り組みが進められるようになりました。

「生理の貧困」とは、経済的な理由や親のネグレクトなどによって生理用品を入手できなかったり、交換する頻度を減らさざるを得なかったりする状態を言い、そのことによって、学校を休んだり長時間の外出を控えるなど、日常生活にも影響がでています。コロナ禍による経済

的な影響が長引く中、若い女性を中心にその数は一定の割合に上がることが明らかになっていきます。

そんな中、かま男女共同参画推進ネットワーク会員のAさんから、「かま自立相談支援センターで受けた相談の中で、生理用品を提供したことはありませんか」と尋ねられました。面談の場面において、生活費や食材について聞くことはありますが、生理用品の話題に触れたことはありませんでした。女性からの相談をたくさん受けていたはずなのに、センターには生理用品のストックもありません。

相談する側に立つてみると、恥ずかしさがあり言いづらいものです。また、家族のことを優先し、自分の困りごとは後回しになってしまふことも考えられ、Aさんの一言が、これまでセンターで受けた相談のなかにも、生理の貧困で困っていた方がおられたのではないかと振り返る

機会になりました。

男女共同参画推進ネットワークの運営委員会でもそのことが話題に上がり、有志を募ってセンターにオムツと一緒に生理用品を寄付することになりました。今後は、メンバーのみなさんに募金を働きかけ、困っている女性や子どもたちが安心して生理用品を準備できるよう、活動していくことを考えているそうです。



福岡県社協主催 市民後見人養成研修会のご案内

成年後見制度とは、認知症や知的・精神障がいなどによって判断能力が不十分な方を保護し、支援するものです。支援者である後見人等には本人に代わって適切に財産を管理したり、契約を行ったり、あるいは誤った判断による契約をした場合に取り消すことができる権限が付与されています。

支援者の一人となる市民後見人には、本人と同じ地域で暮らす市民としての強みを生かして、きめ細やかな支援が期待されています。

この度、下記により市民後見人養成研修会が開催されますので、ぜひご参加ください。

なお、本研修会受講後には、本会かま権利擁護センターの市民支援員として登録し、活動いただければ幸いです。

記

- 【日 程】 令和3年8月21日、28日、9月4日、11日、18日、25日、10月2日、9日、16日の土曜日
9時50分～16時20分（時間は、左記の中で各日によって異なります）
- 【会 場】 筑穂保健福祉総合センター（飯塚市長尾911-1）
- 【受講対象者】 成年後見制度に関心のある20歳以上の方
全力リキュラム受講可能な方
社会福祉協議会に登録し、市民支援員として後見業務に従事できる方
- 【定 員】 20名（定員となり次第、締め切らせていただきます）
- 【申し込み方法】 嘉麻市社会福祉協議会にお申し込みください ☎0948-43-3511

受講料
無料

初めて災害ボランティア養成講座を開講

～地元ボランティアの力を災害発生後の復旧・復興につなげるために～

●6月13日

一般社団法人 九州防災パートナーズ
代表理事の藤澤健児さんから、災害ボランティアの目的・役割について講義して
もらいました。

災害ボランティアの役割は、土砂や瓦礫の撤去だけでなく、避難所や生活面での支援など多岐にわたるため、各関係機関が得意な分野を担います。一方で、同じ方言で声をかける地元ボランティアだからこそ見えてくる困りごともあるため、地域住民とも連携し、総合的に取り組むことが重要となります。また、熊本地震の際に現地でも余震を経験し、有事に的確に行動することの難しさを痛感した藤澤さんは、「実際に経験したからこそ、被災地支援に向き合う姿勢がより強くなった」と話されました。



講義に聞き入る受講生のみなさん

●6月20日

NPO法人 KIDS work 代表理事の久保大助さんによる実技を交えた講義で、前半は家屋の基礎構造や床下浸水時の対処などについて学びました。

大久保さん曰く「浸水時には手早い処理が大切」とのことですが、排水や泥だしなどの作業に入る前に被害状況や家屋の構造をあらかじめ確認しておくことが重要であるとわかりました。

後半は、資材の運搬などを想定したロープワークの体験で、様々な結び方が紹介されたあと、南京結び（荷台に資材を固定する結び方）に挑戦しました。どう力を加えれば上手く固定することができるかを考えながらロープを通していきま



受講生同士で南京結びに挑戦

●6月27日

一般社団法人 螢火のみなさんに床下浸水時の対処について説明してもらいました。畳や床板を外し、床下を確認したあと、壁・柱・根太（床板の下地に養生テープやマスカーテープを満遍なく貼っていきま

す。代表理事の岩佐健一郎さんからは「人様の家にお邪魔する立場である以上、家屋を汚したり、損傷させることのないよう十分配慮する必要があります」との助言がありました。

後半は防護服に着替え、照明や専用員などをしっかり整えてから、実際に床下に潜ってみました。非常に狭い空間での作業であることを疑似体験した受講生からは、「ほとんど身動きがとれず、体勢を整えるだけで大変だった」との感想が聞かれました。



模擬家屋で床下に潜入体験

小修繕ボランティア養成講座のご案内

家族や地域との関係が希薄になっている今、一人暮らしの高齢者などから日常生活のちょっとした困りごと（網戸や引き戸の交換など）について相談を受ける機会が増えています。そこで、地域のみなさんに修繕についての知識や技術を学んでもらい、その技術を活かして困りごとの解決につなげていく、小修繕ボランティア養成講座を開催します。

本講座を通して、家屋の小修繕について楽しく学んでみませんか？

基本的な大工道具の使い方を始め、ドアノブや雨どいの修繕方法など、日常生活で役立つ内容となっていますので、ぜひご参加ください。

記

- 1.対象者** ・全講座受講が可能な方
・20歳以上で市内在住または市内に勤務されている方
・小修繕に興味・関心のある方
- 2.開催日時** 令和3年10月12日、19日、26日の火曜日
午前10～12時

- 3.参加費** 無料
- 4.定員** 10名程度
- 5.募集期間** 令和3年8月2日（月）～10月8日（金）
- 6.問い合わせ先**
嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-43-3511



報告及び収支決算報告

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、社会状況が一変した1年となりました。5つのセンターで受けた相談は9,612件にものぼり、特に生活福祉資金貸の特例貸付に関する相談が飛躍的に増えました。赤字が常態化していた介護保険事業等については、介護事業見直し委員会から提出された答申を基に理事会で審議し、令和3年3月31日で事業を終了し、令和4月1日付で廃止しました。

この事業報告及び収支決算報告については、6月4日に開催された第74回理事会において承認され、6月26日に開催された第5回定時評議員会で決議されましたので、その概要を報告します。

法人運営部門

総務係

●会議

- ・会長・副会長会議の開催 6回
- ・理事会の開催 4回
- ・定時評議員会の開催 1回
- ・臨時評議員会の開催 2回
- ・評議員・選任解任委員会の開催 2回
- ・苦情解決第三者委員会の開催 1回

- ・内部監査の実施 1回
- ・外部監査の実施 13回

●職員研修

- ・同和研修13名
- ・基礎研修22名(行政職員含む)

●飲料水自動販売機設置事業

- ・販売本数 1,119本



地域福祉・在宅福祉推進部門

地域生活支援係

●市受託事業

- ・配食サービス事業 延べ利用者数 3,018人
延べ配食数 63,601食 朝食述べ提供数 5,897食
- ・お楽しみ弁当の実施(毎月16日) 10回
- ・「もしもの時に備える」利用者意向調査の実施 調査対象者 260人

●独自事業

- ・チャイルドシートの貸出 32件
- ・紙おむつ宅配事業の実施 利用者数 7人
- ・福祉機器(車いす)貸出 20件

●子育てリユースセンターの運営

- ・延べ利用者 271人
- ・寄付物品 2,662点 ・リユース品数 1,849点

●バス待合所の管理

- ・管理数 34か所(稲築地区)
- ・実態調査 2回

●アルミ缶等リサイクル事業

- ・換金及び総量 19回 1,420kg

●その他の取り組み

- ・児童遊具の撤去 8行政区17基 譲渡 2行政区3基



在宅介護等支援係

●介護保険に基づく事業の推進

- ・介護事業見直し委員会の開催 4回
- ・訪問介護事業の見直しに関する答申書提出
- ・訪問介護事業の実施
延べ利用者数 230人
- ・介護予防訪問介護事業の実施
延べ利用者数 243人

●受託に基づく事業の推進

- ・生活管理指導員派遣事業
月平均利用者数 4.6人

●障害者総合支援法に基づく事業の推進

- ・障がい者居宅介護事業
延べ利用者数 24人
- ・障がい者同行援護事業
延べ利用者数 12人
- ・指定特定相談支援事業
延べ利用者数 176人
- ・指定障がい児相談支援事業
延べ利用者数 35人

かまボランティア・市民活動センター

●相談件数 48件

●ボランティア保険への加入促進

- ・ボランティア活動保険
加入件数 23件 加入者数 248人
- ・ボランティア行事用保険 加入件数 6件

●ボランティア・市民活動センターの運営

- ・ボランティア運営委員会委員の改選
- ・ボランティア運営委員会の開催 1回

●災害ボランティアセンター事業

- ・登録者の把握 ・不足資材の確認及び補充



総合相談・地域づくり推進係

かま生活支援・相談センター(コミュニティワークセンター)

●相談窓口の開設

- ・福祉なんでも相談(24時間365日)の受け付け 1,033件
- ・弁護士による法律相談 20件
- ・心配ごと相談 9件

●会員の募集及び拡充

- ・会員数 923件

●中学校区による協議体の開催

- ・稲築西6回、稲築東6回、碓井6回、山田6回、嘉穂6回、全体会1回(リモートでの開催)

●地域福祉部の拡充・活動支援

- ・地域福祉部に対する活動助成 18件(稲築地区)
- ・福祉推進委員会の開催4回 延べ出席者数 77人
- ・福祉推進員代表者会の開催5回 延べ出席者数 22人

●ふれあい・いきいきサロンの拡充・活動支援

- ・ふれあい・いきいきサロンの設置 34ヵ所

●地域支えあい事業の推進

- ・地域支えあい事業の推進 提供回数 37回

●社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進

- ・かま福祉ネットワーク委員会の開催1回 参加者 16法人21施設26人
- ・ふくおかライフレスキュー事業による支援 10件延べ40回

●広報活動の推進

- ・広報紙「えがお」の発行 4回
- ・ホームページでの情報の発信 アクセス数 4,136件
- ・ブログでの情報発信 353回

●在宅介護者の集い

- ・在宅介護者の集い定例会5回 延べ参加者数 32人
- ・認知症家族の集い定例会5回 延べ参加者数 21人

●空き家管理住まいるサービスの推進

- ・基本サービス管理家屋 8軒94回
- ・オプションサービス 12回

●共同募金運動への協力

- ・街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金への協力



かま権利擁護センター

●相談件数 3,969件

●日常生活自立支援事業の推進

- ・新規契約件数 18件 利用者数 35人
- ・書類等預かりサービスの実施 新規契約件数 8件 利用者数 6人

●本会独自の地域福祉権利擁護事業及び権利擁護支援の実施

- ・金銭管理・生活支援サービスの実施 新規契約件数 4件 利用者数 18人
- ・財産保管サービスの実施 新規契約件数 0件 利用者数 2人

●その他権利擁護支援の実施

- ・権利擁護支援運営委員会の開催 4回

●法人後見等の実施及び積極的受任

- ・財産管理、身上監護の実施 受任者数 10人 活動回数 198回
- ・定期監査の実施 4回

かま自立相談支援センター

●相談件数 4,018件

- ・自立に向けた働きかけ継続相談・支援回数 1,246回
- ・支援プランの策定 自立支援プラン 34件 家計改善支援プラン 16件
- ・支援調整会議の開催 11回

●就労支援

- ・情報提供 120回 一般就労につながった件数 14件

●家計改善支援事業

- ・相談件数 25件
- ・自立に向けた働きかけ継続相談・支援回数 284回

●生活福祉資金貸付事業

- ・特例貸付相談件数 1,878件 貸付件数 484件 貸付総額 156,169,000円
- ・通常貸付相談件数 373件 貸付件数 20件 貸付総額 5,474,000円

●フードバンク事業

- ・食品及び物品の協力件数 24件
- ・食品を提供した延べ回数 43回
- ・物品を提供した延べ回数 5回
- ・物品を貸出した延べ回数 3回



●無料職業紹介所

- ・常用求人登録件数 49件
- ・求職登録者数 4人 就労につながった方 1人



かまひきこもり相談支援センター

●相談件数 515件

●本人及び家族への支援事業

- ・フリースペースの開催(寄ってこハウス) 14回
- ・家族の集い定例会の開催(寄ってこハウス) 4回



令和2年度 資金収支計算書

●事業活動による収支

収入	
会費収入	1,063,000
寄附金収入	1,872,275
経常経費補助金収入	43,919,300
助成金収入	67,480
受託金収入	64,675,879
貸付事業収入	0
事業収入	26,242,830
介護保険事業収入	10,960,700
障害福祉サービス等事業収入	1,715,820
受取利息配当金収入	72,567
その他の収入	3,186,614
事業活動収入計	153,776,465
支出	
人件費支出	103,265,991
事業費支出	34,504,361
事務費支出	6,189,781
貸付事業支出	0
助成金支出	1,593,100
負担金支出	516,000
その他の支出	139,700
事業活動支出計	146,208,933
事業活動資金収支差額	7,567,532

●施設設備等による収支

(単位:円)

収入	
施設整備等収入計	0
支出	
固定資産取得支出	877,800
施設整備等支出計	877,800
施設整備等資金収支差額	△ 877,800

●その他の活動による収支

収入	
積立資産取崩収入	0
拠点区分間繰入金収入	0
サービス区分間繰入金収入	0
その他の活動による収入	11,800,150
その他の活動収入計	11,800,150
支出	
積立資産支出	2,070,869
拠点区分間繰入金支出	0
サービス区分間繰入金支出	0
その他の活動による支出	1,939,450
その他の活動支出計	4,010,319
その他の活動資金収支差額	7,789,831

●予備費	0
●当期資金収支差額合計	14,479,563
●前期末支払資金残高	52,168,322
●当期末支払資金残高	66,647,885

法人運営 INFORMATION

第74回理事会 <<開催日>>令和3年6月4日(金)

【議案第236号】次期理事候補者の定時評議員会への推薦について
 【議案第237号】次期監事候補者の定時評議員会への推薦について
 【議案第238号】次期評議員候補者の評議員選任・解任委員への推薦について
 【議案第239号】次期評議員選任・解任委員会委員の選任について
 【議案第240号】令和2年度事業報告及び収支決算について 監査報告
 【議案第241号】令和3年度第一次補正予算について
 【議案第242号】第5回定時評議員会の開催について
 【報告第74号】定款第21条第4項に係る理事会報告事項について
 【報告第75号】高額寄付について
 【報告第76号】登記手続きの完了について

第75回理事会 <<開催日>>令和3年6月24日(木)午後

【議案第243号】会長及び副会長の選定について
 【議案第244号】各委員会の委員選出について

第5回定時評議員会

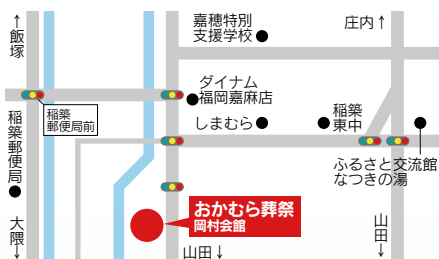
<<開催日>>令和3年6月24日(木)午前

【議案第104号】次期理事の選任について
 【議案第105号】次期監事の選任について
 【議案第106号】令和2年度事業報告及び収支決算について 監査報告
 【議案第107号】令和3年度第一次補正予算について
 【報告第25号】登記手続きの完了について

第8回評議員選任・解任委員会

<<開催日>>令和3年6月9日(水)

次期評議員候補者についての審議及び議決



平素より地域の方々にご利用いただき、感謝申し上げます。今後も地域に根付いた葬祭場として、微力ながらもお役に立てますよう、社員一同知識の向上に精進して参ります。葬儀についてご不明な点などございましたら、お気軽にこ来館、お問い合わせください。



嘉麻市平1133
 ☎(0948)42-4420

指定葬祭場紹介
 おかむら葬祭
 岡村会館

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、おかむら葬祭岡村会館を含め、市内に6カ所あります。

飛鳥会館 南斎場
 善光会館 稲築会場
 かは葬祭あじさい会館

☎42-4241
 ☎83-5000
 ☎62-5566

セレモニーホール おおつか
 きど葬祭やまさ碓井斎場

☎52-1212
 ☎62-4499

新理事・監事・評議員の紹介

任期満了に伴い、令和3年6月24日に開催された第5回定時評議員会で新理事・監事が選任され、第75回理事会において会長・副会長が選定されました。また、令和3年6月9日に開催された第8回評議員選任・解任委員会において23名の方が評議員に選任されました。

●新理事・監事

任期：令和3年6月24日、令和2年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時から、令和4年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時まで（令和5年6月開催予定） ※敬称省略

役職名	氏 名	選出区分	所属団体
副会長	野見山 利 三	地域福祉推進委員会選出	稲築地域福祉推進委員会
理 事	坂 田 雅 量	地域福祉推進委員会選出	碓井地域福祉推進委員会
〃	村 上 曙 生	地域福祉推進委員会選出	山田地域福祉推進委員会
〃	大 里 厚 子	地域福祉推進委員会選出	嘉穂地域福祉推進委員会
〃	末 吉 進 一	住民組織の代表的性格団体・組織	嘉麻市行政区長連合会
〃	古 賀 稲 子	当事者団体の代表的性格団体・組織	山田障がい者を持つ家族の会トロッコの会
〃	伊 藤 壽	ボランティア活動を行う代表者、団体・組織	わくわくマジック山田
〃	野見山 桂 子	社会福祉施設等の社会福祉事業を経営する団体の代表者	かま福祉ネットワーク委員会
〃	大 森 成 順	民生委員・児童委員	嘉麻市民生委員児童委員協議会
〃	柴 田 きよみ	行政職員	嘉麻市福祉事務所 子育て支援課
副会長	坂 口 清 春	学識経験者	
会 長	坂 田 勲	学識経験者	
監 事	深 町 俊 一	社会福祉事業について学識経験を有する者	
〃	中 野 勝 己	財務諸表等を監査しうる者	

●新評議員

任期：令和3年6月24日、令和2年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時から、令和6年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時まで（令和7年6月開催予定） ※敬称省略

選出区分	氏 名	所属団体
各地域福祉推進委員会代表	(稲築) 麻 生 絹 代	稲築地域福祉推進委員会
	(稲築) 西 野 眞奈美	稲築地域福祉推進委員会
	(碓井) 中 島 政 美	碓井地域福祉推進委員会
	(碓井) 坂 口 嘉 勝	碓井地域福祉推進委員会
	(山田) 島 田 睦 男	山田地域福祉推進委員会
	(山田) 臼 井 隆 輝	山田地域福祉推進委員会
	(嘉穂) 田 中 正 博	嘉穂地域福祉推進委員会
	(嘉穂) 西 森 章 雄	嘉穂地域福祉推進委員会
老人クラブ	栗 野 良 一	嘉麻市老人クラブ連合会
障害者団体	横 山 利恵子	嘉麻市手をつなぐ育成会
女性団体	縄 田 好 子	かま男女共同参画推進ネットワーク
その他の当事者団体	大 里 泰	嘉麻市認知症家族の会「こころ音の会」
地域住民代表	岩 橋 岩 雄	嘉麻市行政区長連合会
社会福祉に関する活動を行う団体	大 里 華 代	福岡県いやしのケア赤十字奉仕団なごみ
	田 中 マスミ	オレンジサロン「ニコニコ会」
民生委員・児童委員	宮 崎 裕	嘉麻市民生委員児童委員協議会
社会福祉施設	原 口 真 幸	児童養護施設嘉麻学園
福祉サービス事業者	竹 島 信 江	介護老人福祉施設筑豊園
小中学校教職員	古 賀 修 治	嘉麻市小中学校長会
高等学校教職員	大 串 秀 博	福岡県立稲築志耕館高等学校
社会福祉行政関係者	永 島 祐 樹	嘉麻市福祉事務所子育て支援課
地域福祉推進に必要な主要な団体	西 坂 勝 正	嘉麻市社会福祉協議会福祉推進員会
学識経験者	森 田 洋 子	

【稲築東小学校】今に受け継がれてきた自他の命を大切にしたい…

6年生の慰霊碑清掃活動に遺族の心遣いが届く

5月20日、本会の事務所に一本の電話がありました。内容は、「そちらに設置してある赤い羽根自販機でジュースを買ってもらって、5月21日に稲築東小学校に届けてもらえないか…」というものでした。あまりに唐突な申し出だったので深く話を伺うと、その方(以下「Aさん」という)は、昭和40年(1965年)6月1日正午過ぎに発生した山野炭鉱ガス爆発事故の犠牲者の遺族の方であること、さらには、数年前に稲築東小学校の6年生が慰霊碑の清掃活動をしていることを知ってから、毎年ジュースを、昨年から地元の生花店を介して献花もされていることが分かりました。申し出については快くお受けし、慰霊碑の清掃活動が行われた5月21日に60本のジュースを届けるとともに、その様子を取材させていただきました。

稲築東小学校が建っている場所には、かつては山野炭鉱があり、その地下坑道で発生したガス爆発事故によって、一生懸命働いておられた237名もの尊い命が一瞬に奪われました。同校では、この事故をとおして先人の誇りや苦勞に迫ることで、子どもたちに命の尊さと郷土を愛する心を育てることをねらいとして、各学年に応じた人権学習(山野炭鉱命の学習)に取り組んできています。慰霊碑の清掃は、6月1日の慰霊の日の前日までに6年生が行なっています。取材当日の児童は、水をかけて石碑を洗う、タオルで拭きあげる、周囲の落ち葉を竹ぼうきで掻き集めるなどの作業を分担し、最後までやり抜きました。

担当の坂本剛先生は、この学習をとおして「子どもたちには命の大切さを学んでほしいし、地域の歴史を風化させないよう、子どもたちに伝えて行くことが大人の役割です」との思いを口にされました。

また、当日Aさんの依頼を受けて生花を届けた末光匡介さんすえみつ けいすけも稲築東小学校の卒業生であることがわかりました。末光さんは「この取り組みが今も続いていることに驚いています。これからも、稲築東小学校ならではの人権学習を続けてほしいですね」と、卒業生としてのエールを送りました。

今回1本の電話によって、事故から57年の時を経て遺族の鎮魂の思いは変わらないこと、さらには、この事故を風化させないための取り組みが脈々と受け継がれていることを知ることとなりました。私たちが暮らす嘉麻市(筑豊)は、炭鉱の栄枯盛衰の歴史の上に現在があることを、決して忘れてはならないと思います。



コロナ禍と高齢化で 嘉穂ボランティアともしび会が解散

30年の長きに渡って、嘉穂地域をエリアに活動してきた嘉穂ボランティアともしび会(会長…石川頼子さんいしかわ けんこ)が4月13日に開催された役員会での協議を経て、解散することとなりました。同会は、平成4年7月、誰もが住み慣れた地域で安心してくらせるように、自分たちのできることで活動しよう…との思いから立ち上がり、最盛期には約40名の会員が加入していました。

主な活動は、特別養護老人ホームひまわり園や老人保健施設ほ乃ぼの園で週1回開かれる茶話会でのお茶出し、夏祭りや文化祭準備の手伝い、さらには、社会福祉法人嘉穂の里さくら学園及び第2さくら学園での餅つきや運動会への参加、赤い羽根共同募金の街頭募金ボランティアなどで、これらの活動を会員に負担がからないよう分担しながら続けてこられていました。

しかし、全世界に蔓延した新型コロナウイルスの感染防止には、人と人との接触を極力避けることが必要との流れの中で、社会福祉施設や病院等も家族の面会はもとより、これまで係っていたボランティア等の受入れを禁止したことで、同会の活動にも大きな影響が出て、止む無く令和元年12月から休止状態となりました。また、30年という時間の経過の中で、新規会員の加入が進まず、会員の高齢化も解散を決めた要因となりました。

設立当初から活動に係ってこられた役員の方に思いを伺うと、活動の後に、また来てね、元気でねと、お年寄りの方が一声がけてくれることが励みで、長く続けて来られたし、活動を通じて会員同士の交流もできて、楽しかった…と現状に対する複雑な思いを口にされました。また、会長の石川さんからは、「ともしび会は解散となりましたが、個人としての活動は続けて行こうと思うし、みんなにも声をかけたいです」と、衰えることのない前向きな言葉が聞かれました。

なお、解散が決まった4月13日には、役員の方3人が本会に来所され、同会の残金34,960円を寄付いただきました。心よりお礼を申し上げることも、長きに渡る活動に心より敬意を表します。お疲れ様でした。

| おうちで簡単!! |

手作り災害グッズ

近年、線状降水帯がもたらす豪雨災害が増えてきており、今年も九州南部や静岡県熱海市など全国各地で大きな被害を及ぼしました。福岡県では無事に梅雨明けを迎えましたが、8～9月にかけて台風シーズンが到来するため、いつ私たちの身にその被害が降りかかってくるかわかりません。

そこで、今回は有事に備えてゴミ袋で作れる災害グッズを紹介します！

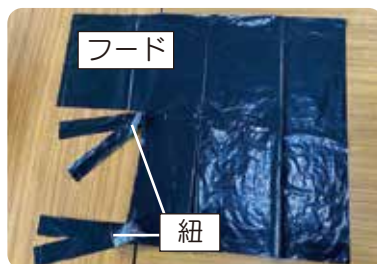


フード付きカッパ



底

白線の部分を切ります。



フード

紐

フードをかぶり、紐はあご下とおなかのところで結びます。



紐

着用例

防寒具としても使えます！

オムツ



持ち手とマチを切り離します。



開いたら、タオルなどを置きます。



おなかのところで、持ち手を結びます。



結んだ持ち手の下に、反対側の持ち手を通します。余った部分はおなかに入れ込みます。

着用例



成年後見

Q & A



Q

自宅で生活していた成年被後見人のAさんは、脳梗塞で入院しました。退院後の生活について決めるため、支援チームを編成し、意思決定支援を行いたいと考えています。どのような人に声をかければ良いのですか？

A

一般的には、親族の他、介護支援専門員や主治医など、成年被後見人に関わる専門職が挙げられますが、本人が希望する場合には、本人が信頼する友人や当事者団体などに参加してもらうこともあります。

本人とのコミュニケーション方法を良く知る人、専門的見地から発言ができる人、課題について成年被後見人に適切な選択肢を示すことができる人などがバランス良くメンバーに加わることが望ましいとされています。

令和3年8月・9月・10月の

総合相談

心配ごと相談

とき 8月11日(水) 13時～15時

ところ 稲築地区公民館

とき 8月25日(水) 13時～15時

ところ 稲築地区公民館

とき 9月8日(水) 13時～15時

ところ 山田ふれあいハウス

とき 9月22日(水) 13時～15時

ところ 山田ふれあいハウス

とき 10月13日(水) 13時～15時

ところ 稲築地区公民館

とき 10月27日(水) 13時～15時

ところ 稲築地区公民館

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になる場合もありますので、お問い合わせください。

法律相談

とき 8月5日(木) 13時～16時

ところ 稲築地区公民館

とき 9月2日(木) 13時～16時

ところ 山田ふれあいハウス

とき 10月7日(木) 13時～16時

ところ 稲築地区公民館

※法律相談は予約が必要です。先着順となりますので、お早目にお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になる場合もありますので、お問い合わせください。

ご案内

在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々が、いろいろな情報交換をつうじて、楽しくリフレッシュしています。

○8月12日(木)

稲築地区公民館にて(岩崎1141番地)

○9月9日(木)

山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

○10月14日(木)

山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間はいずれも13時～15時までです。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

○8月18日(水)、9月15日(水)、10月20日(水)

山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間は13時30分～1時間程度です。

ひきこもり家族の会

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

○8月26日(木)、9月30日(木)、10月28日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

毎週木曜日 13時30分～15時30分

○8月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)

○9月2日(木)、9日(木)、16日(木)、30日(木)

○10月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)

※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所は寄ってこハウスで、時間は13時30分～15時30分です。日時等が変更や休止になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》 嘉麻市社会福祉協議会

☎0948-433511

E-mail:tijk@kama.syakyō.com

みなさまの善意、
心より厚く
お礼申し上げます

香典返し・寄附

4月1日～6月30日受付分

香典返し

【鴨生第二】

親族 中村 佳代子 様

故 中村 香保子 様

【鴨生第二】

親族 平野 義人 様

故 平野 ティ子 様

【鴨生町】

親族 北添 誠 様

故 小峠 花子 様

【下白井東】

親族 松岡 善久 様

故 松岡 弘子 様

【西川】

親族 石田 利幸 様

故 石田 フサ 様

【立石】

親族 有江 雅枝 様

故 有江 正敏 様

【大隈】

親族 谷口 孝年 様

故 谷口 慶枝 様

【三田町】

親族 林田 博幸 様

故 林田 サチエ 様

【上牛隈】

親族 中嶋 幸治 様

故 中嶋 富士義 様

【千手】

親族 長野 保則 様

故 長野 ミツキ 様

【嘉穂才田】

親族 田中 利磨 様

故 田中 絹代 様

【大久保】

親族 石寄 和子 様

故 石寄 学 様

【西馬見】

親族 村田 実 様

故 村田 久代 様

一般寄附

嘉穂ボランティア

ともしび会 様

【漆生中央】

松田 茂 様

【下牛隈】

矢羽田 盛吉 様

【市外】

嘉穂の名水愛好者一同 様

物品寄附

【子育てリユース】

中央 大田 輝子 様
中益 いきいきサロン中益 様

ダスキン嘉穂 様
嘉麻市立下山田小学校 全校児童 様

漆生中央 松田 茂 様
鴨生北町 吉田 雅子 様

下益 長浜みどり 様
五日町 匿名 様

木目込み教室 むつみ会 様
(有)小西モータース 様

漆生東 坂本 真一 様

上牛隈 矢羽田盛吉 様

稲築 様

飯田 松隈 明美 様

鴨生北町行政区8組 様

ライオンズクラブ一同 様

熊ヶ畑 山田 京子 様

(有)小西モータース 様

(有)益田石油 様

大橋 石井さやか 様

ライブハウスおおつか 様

嘉穂手話の会 様

中山田下 山田 佳世 様

(株)富士プロエネルギー 様

匿名 様

新原 坂本留里子 様

匿名 様

匿名 様

貞月 手島 紀子 様

漆生本村 森田 洋子 様

山野第二 古賀 絹江 様

市外 西田 夏恵 様

匿名 様

辻中竈 永水 清子 様

【アルミ缶】

匿名 様

枝坂 (有)山田電気 様

漆生本村 佐々木隆男 様

匿名 様

熊本 中島 政美 様

漆生南部 岩田 勇治 様

鴨生町 後藤ノブ子 様

熊ヶ畑第二 山本ヨシ子 様

東岩崎 松岡 光 様

辻中竈 永水 清子 様

教育ナビゲーション(株) 様

口春 高木久美子 様

熊本 中島 政美 様

嘉麻市役所 高齢者介護課 様

漆生東 匿名 様

六四田 様

高年齢者支援係 様

六四田 様

六四田老人クラブ 様

嘉麻市福祉事務所 保護課 様

六四田老人クラブ 様

六四田 渡邊美千代 様

木目込み教室 むつみ会 様

六四田 渡邊美千代 様

熊ヶ畑第二 山本ヨシ子 様

清浄学園 様

百々谷 日野 和義 様

熊ヶ畑第二 廣瀬 正明 様

古河 塚原 京子 様

尾浦 山下 文江 様

下宮 三好 邦央 様

古河 塚原 京子 様

神幸 松岡 敦子 様

中益 様

古河 塚原 京子 様

天神 島田 睦男 様

いきいきサロン中益 様

古河 塚原 京子 様

天神 愚童の庵 様

上牛隈 矢羽田盛吉 様

古河 塚原 京子 様

下宮 三好 邦央 様

下牛隈 匿名 様

古河 塚原 京子 様

あなたの会費が、
社協の地域活動を
支えています

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。)
(順不同で掲載しています。)

4月1日～6月30日受付分

【漆生本村】漆生本村行政区
(三十九口)

【口春】平田裕子

【枝坂】小田勇雄、松隈増美、
神崎敏幸、能登原尚代、山下

翔伍、永恵正美、田中祐資、宮

原由美、阪田幸之助、辻在成、

園田喜久、小波悟、山中義雄、

畑山広光、馬場敦志、橋山千

春、千代田由紀生、藤本誠、羽

野キヨ子、田島勝子、松園勇、

奥迫陽子、石田利夫、朝倉英

紀、麻生光晴、甲斐晋一、尾畑

千鶴子、中村修一、渡邊富雄、

甲木睦也、東義隆、中村敏幸、

橘三千治、高下妙子、有馬サ

ツ工、宮本林、草野忍、土屋洸

二、宮崎誠、清家治俊、田中英

美、辻田由利、西坂和子、狩野

節子、和田勝雄、谷口富美枝、

有限会社山田電気、鶴元勲、

出嶋浩二、中谷研一、福田国

広、大谷洋司、跡部静代、藤野

學、手島省治、上田歌子、阿座

上利雄、前橋シゲ子、橋本玲

子、森草枝、川端美恵、谷口信

典、草場辰己、中村時和、岡本

拓彦、那須勝彦

【神幸】水上京子

【西川】伊藤克子、松尾八千

代、山田康子

【木城】月足小夜子、大塚彰、

中田盛樹

【ゆうひが丘】宮里敬子、村田

チヨ子、赤坂峯子

【中山田上】坂口繁、吉塚仁

(二口)

【石ヶ崎】天本繁子

【熊本】中島政美

【上臼井上】岩井久子

【上臼井下】坂口嘉勝、仲島隆

生

【下益】伊藤恵美香

【下牛隈】元春加代子、匿名

【大力】石川頼子

【県外】鈴木哲男、新開泰博

No.167
ふるさとへの
手紙

ニュージーランド在住
かべや じん さん
旧山市出身

「私の育ちの場、そして帰る場所」

私は嘉麻市上山田で高校2年生まで生活していました。学生期のほとんどを山田で過ごし、たくさんの人との出会いや自然を味わい、素晴らしい経験をしました。現在は日本を離れてニュージーランドで生活していますが、このふるさとでの育ちの原点が私の生活の糧になっています。

小中と時間があれば友達と自転車漕ぎ、いろんなところに行きました。遊ぶことといえば特に無く、とにかく友達と過ごすことが大好きで、家の近くにあった駄菓子屋さんにほぼ毎日のように行っていました。たくさん自然がある地域、そして小さなコミュニティだからこそ生まれる良さを存分に味わえたと感じます。地域の方々と一緒に成長できる雰囲気があるような気がしていました。

中学生の時は山田中学校のサッカー部に所属していて、朝から柔道部や野球部と一緒に走り込みをしていました。コースは中学校か

ら百谷を結ぶ距離で、すれ違う地域の方々に大きな声で挨拶をして、一体感を感じていました。

時代が進むにつれて住む場所にも変化が訪れます。かつては必要とされていたものもいつの間にか無くなっています。人、自然、文化。この3つが私のふるさとの魅力です。教育にしても小中と受けた義務教育では人として生きて行くために必要なことを学びました。それは今となっても活用できる非常に有難いものです。このまちだからこそ学べるもの、感じられるものが存在します。若い年代の私達が良さをリスペクトして、次に何が必要なのかを追求し、常に進んでいくことが大切だと思います。

地元の景色や空気を味わうとあの時感じたこと、思い出がすべて蘇る気がします。そういった場所であることにはこれからも違うと思いますし、いつまでもそうあって欲しいと思います。また、あの日の出会いは今も続く固い関係です。その場所があるからみんなが自信を持って日々活動することができると。そんなふるさとへの感謝を忘れずに、いつか自分が恩を返せる日が来るまで、そして皆さんの力の源に必ずなれるように生活します。



編集後記



おがわ

今まで「生理的貧困」を意識しておらず、男女共同参画推進ネットワーク会員のAさんの一言にハッとしました。これを機に、相談を受ける際の気配りのあり方をみなおし、職員間で共有しました。



うちだ

嘉穂ボランティアともしび会の解散を知った際はとても残念な気持ちでいっぱいになりました。新型コロナウイルス感染症拡大が収束し、ボランティア活動が気軽にできる日が早く訪れることを切に願います。



やすたけ

災害ボランティア養成講座を通して、ボランティアの大切さや様々な方の地域に対する想いに触れることができ、貴重な機会となりました。次回は10月に小修繕ボランティア養成講座を開講しますので、興味のある方は本会までお問合せください。



かく

今回、簡単に作れる災害グッズを調べてみて、発想力に驚かされました。こういうものをいくつか知っておくと、いざとなったときに役立つと思います。ここで紹介した以外にもたくさんあるので、みなさんもぜひ調べてみてください。



のみやま

成年後見Q&Aでは、前回に引き続き、意思決定支援について取り上げました。日頃関わる親族や専門職との何気ないコミュニケーションも、最期までその方らしく生きることにつながるかと気づかされました。

社協だよりクイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で図書券(千円分)を2名の方にプレゼントします。



問題 2日目の災害ボランティア養成講座では、ロープワークを体験しました。何結びに挑戦したでしょうか？

(1) もやい結び (2) 南京結び (3) 蝶結び

応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、令和3年10月31日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

送付先

〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6 嘉麻市社会福祉協議会
E-mail: tiiki@kama.syakyo.com

前号のクイズの答え

(1) リモート
第2層協議体全体会は、コロナ禍のためリモートでおこないました。

応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・ふるさとへの手紙は、同世代の嘉麻市出身者の話が掲載されており、心に沁みます。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。